

病虫害発生予察情報

5月月報

平成 10 年 6 月 30 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況

5月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	23.2	1.3	15.2	3.1	19.3	2.4	7	22	24.9	
中旬	24.2	2.3	15.1	2.3	19.3	2.0	75	143	38.6	
下旬	25.0	1.8	16.8	3.0	20.7	2.2	92	302	46.4	
平均 合計	24.2	1.8	15.7	2.8	19.8	2.2	174	152	109.9	77

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：平年値(1961～1990年の平均値)からの差(比)

気 温：平均気温は月を通して平年よりかなり高かった。

降 水 量：上旬は平年よりやや少なかったが、中、下旬はやや多かった。

日照時間：月を通して平年より少なかった。

<天候概況>

月を通して気温は高めに推移したが、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多く、日照時間は少なかった。

2 作物生育概況

(1) ムギ(コムギ)

生育は順調で、黄熟期は平年より 10 日ほど早かった。

(2) イネ

育苗箱、苗代ともに生育は平年よりやや早かった。

(3) サツマイモ

苗の活着は良好であった。

(4) 野菜

果菜類 日照不足により、一部地域で着果不良や生育遅延がみられた。

葉菜類 キャベツは、日照不足により球の肥大が悪かった。

根菜類 ダイコンの生育はほぼ順調であった。

ジャガイモ 多雨により、塊茎の肥大はやや不良であった。

(5) 果樹

ナシ 着果の程度は平年に比べやや少なかった。幼果の生育は昨年に比べ 10 日ほど早かった。

ウメ 小梅は 5 月中下旬に収穫となった。

カキ 開花期は平年より 10 日～2 週間ほど早かった。

クリ 開花期は平年より 2 週間ほど早かった。

ブドウ 開花期は平年より 2 週間ほど早かった。

(6) 茶樹 一部の園でカメムシの発生がみられた。摘採時期は例年よりやや早かった。

3 病害虫の発生概況

(1) イネの病害虫

ばか苗病 < やや少 > 育苗箱での発生は各地ともやや少なかった。

イネミズゾウムシ < やや多 > 育苗箱での発生は各地ともやや多かった。

ツマグロヨコバイ < やや少 > 育苗箱での発生は各地ともやや少なかった。

ヒメトビウンカ < 少 > 育苗箱での発生は各地とも少なかった。

(2) ムギの病害虫

うどんこ病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。

(3) 果樹の病害虫

ナシ

赤星病 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

黒星病 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

カメムシ類 < やや多 > 各地で吸汁による凹果が目立った。

アブラムシ類 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

ハマキムシ類 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ブドウ

毛せん病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。

カキ

カキクダアザミウマ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ウ メ

タマカタカイガラムシ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

キウイ

キウイヒメヨコバイ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

(4) 茶樹の病害虫

ハマキムシ類 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

カンザワハダニ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

(5) 野菜の病害虫

トマト(施設)

灰色かび病 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

葉かび病 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

白ぶくれ症状 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

タバココナジラミ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

オンシツコナジラミ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

オオタバコガ < 局所少 > 町田市の一部施設で少発生を見た。

キュウリ

うどんこ病 < 並 > 施設での発生は平年並であった。

べと病 < やや少 > 施設での発生はやや少なかった。

菌核病 < やや少 > 施設での発生はやや少なかった。

斑点細菌病 < 少 > 施設での発生は少なかった。

アブラムシ類 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

スリップス類 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ナス

ハダニ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

アブラムシ類 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

ネギ

さび病 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ネギアザミウマ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ネギハモグリバエ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ネギアブラムシ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

キャベツ

菌核病 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

コナガ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ヨトウガ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

アブラムシ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

コマツナ

白さび病 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

コナガ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

カブラハバチ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

ヒラズハナアザミウマ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

イチゴ

灰色かび病 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

サトイモ

ワタアブラムシ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

スイートコーン

ネダニ類・ハリガネムシ・ネキリムシ・コガネムシ

< やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ハウレンソウ

アカザモグリハナバエ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

カブ・ダイコン

コナガ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

レタス

菌核病 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

野菜共通

マメハモグリバエ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ナモグリバエ < 多 > 各地とも発生は多かった。

タネバエ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ネキリムシ類 < 多 > 各地とも発生は多かった。

(6) 花き類・植木の病害虫

ツツジ類もち病 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

ツツジグンバイムシ < 多 > 各地とも発生は多かった。

ナモグリバエ < やや多 > 各地の各種鉢花等で発生がやや多かった。

ミカンキイロアザミウマ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ケヤキヒゲマダラアブラムシ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

ケヤキのハモグリバエの一種 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

マツ・ゴヨウマツ

カイガラムシ類 < 多 > 各地とも発生は多かった。

アブラムシ類 < 多 > 各地とも発生は多かった。

マツノザイセンチュウ < 局部多 > 府中市の一部で発生が多かった。

ハダニ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

ツバキ・サザンカ

チャドクガ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

キ ク

キクスイカミキリ < 多 > 各地とも発生は多かった。

(7) 島しょの病害虫

アシタバ

ヨトウガ < 多 > 八丈島で発生が多かった。

フキバッタの一種 < 並 > 発生は平年並であった。

レザーファン

アオドウガネ < 並 > 発生は平年並であった。

トビモンオオエダシャク < 多 > 八丈島で発生が多かった。

シキミグンバイ < 局部多 > 新島で発生が多かった。

テレフォンサービス

0 4 2 (5 2 5) 8 4 0 7

病害虫の発生予報、発生状況、
防除方法をお知らせしています。